

●連載 No.10 ● スタート! 小中一貫教育

地域に根ざした・地域に開かれた
学校づくりをめざして

■問い合わせ
教育委員会 学校教育課
☎75-2227



**多久の子どもは、
多久で育てる**

小中一貫教育では、これまで以上に、学校と家庭と地域が連携を強化し、子どもたちを社会全体で育てていくことが求められます。学校は、学校目標の達成に向け、『知徳・体』の調和のとれた人間形成をめざします。また、学習指導要領の柱である「生きる力」を一人ひとりに育む教育を推進します。

「生きる力」ってなに？

「生きる力」とは、3つの力の総合力

- 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え主体的に判断し、行動し、より良く問題を解決しようとする資質や能力
- 自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性
- たくましく生きるための健康や体力

**多久市のすべての子どもたちに
身に付けさせたい力**

- 元気な声で、明るく「あいさつ」する子
- 進んで、体を動かし「そうじ」をする子
- 自分の「いのち」を大切にすること
- 進んで「自学」に取り組む子
- 自分の思いを「ことば」で伝え合う子

学校・家庭・地域で子どもたちを育てましょう。

地域人材を活用した
「スポーツ・部活動指導」

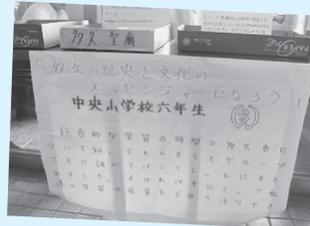
～「中学校部活動サポーター」～

11月の佐賀県中学校駅伝大会男子の部で、中央校が見事に優勝し、佐賀県代表として九州大会・全国大会の切符を手に入れました。多久市の中学校陸上部は、多久スポーツピアとの連携指導を展開しており、学校と社会体育との連携がうまくいったうれしい成果です。

中学校では、文武両道を目指し、運動を通して、子どもたちの体力・精神・礼儀等を育てるために、市内3中学校には、剣道部、サッカー部、柔道部の指導者をお願いして、「中学校部活動サポーター」として、先生と共にチームを組んで指導をいただいております。



▲中央校2年生「ジャンボ絵本」読み聞かせ活動



▲中央校6年生「多久の歴史」



▲東部校「生と死を考える授業」

地域人材を活用した
「授業実践」

現在、市内学校では、「特別非常勤講師」の制度を活用し、地域の人材「〇〇名人」に学校教育の中で、指導を展開いただいています。

- 読み聞かせ活動
- 多久市の歴史の学習
- 焼き物づくり
- 野菜、花づくり
- 積木の舞
- 生と死を考える「いのちの授業」

6年生

「多久市の歴史についての学習」の感想

○学校の名前にもなっている「東原厩舎」は、佐賀県で最初に建てられた学校です。「文教の里」と呼ばれる多久に生まれ、これからもっと勉強をがんばろうと思えました。

○多久では、「東原厩舎」という学校が昔からあって、だれでも通えたということが分かりました。私もそんな名前の学校に通えるからうれしいです。

○多久のことに興味を持ちました。自分の町を知ることが、すごくおもしろくてわくわくしました。

借金問題

過払い請求

広告

○サラ金からの借金を完済された方、時効前(10年)であれば、過払い請求が可能です。
○過払いの請求の場合、着手金不要(解決後、報酬金のみ)裁判までします。(印紙代等の実費は負担)

借金の相談は無料で随時受け付けます。民事・刑事の身の回りの問題もご相談ください。

営業時間 平日9:00~18:00 土曜9:00~12:00 日曜・祝日休

高崎繁行法律事務所

弁護士 高崎繁行(佐賀県弁護士会所属)
唐津市千代田町2109-17 くりはらビル1F

TEL 0955-70-0315



1月の定例教育委員会のお知らせ

日時 1月17日(金) 13時30分~

場所 市役所 第2委員会室(自由に傍聴できます)

■問い合わせ 教育委員会 教育総務課 ☎75-3450